

〔 選択 〕

教 科： 情報

科 目： 表計算演習

単 位 数： 2

科目の目標：

- 表計算ソフトの機能を理解し、基本的な関数及び表の作成などの専門的な知識と技術を習得し、ビジネスの諸活動において表計算ソフトを主体的に活用する能力と態度を育てる。
- 学習の成果として資格取得を目指し、検定試験を受験する。

授業の計画：

前期	＊表計算ソフトの使用方法和検定試験対策 ・基本的な表の作成 ・表示形式 ・編集 ・並び替え ・関数（情報処理技能検定3・4級範囲） ・印刷処理
後期	＊表計算ソフトの使用方法和検定試験対策 ・関数（情報処理検定2級範囲） ・条件判定 ・データ参照 ・グラフ作成 ・セル証明

授業で
使用するもの

- 問題集
- 資料プリント
- 筆記用具

評価の計画：

	詳しくは担当より説明があります	関心 意欲・態度	思考 判断・表現	技能	知識 理解
成績 評価 の 方 法	表計算ソフトの活用に関心をもっている。	○			
	知識と技術の習得を目指し意欲的である。	○			
	ビジネスの諸活動を効率的に処理しようとする。	○			
	表計算ソフトの機能について自ら思考を深めようとする。		○		
	知識と技術を活用し適切に判断し表現できる。		○		
	技術を身につけ的確に処理することができる。			○	
	表計算ソフトに関する知識を身につけている。				○
	表計算ソフトの基本的な仕組みについて理解している。				○
検定試験・授業内テスト等は観点別に集約し、評定への総括の資料とする。					
授業への参加及び取り組み状況は、評定への総括の際に参考とする。					

その他

- ・ビジネスを行う上で表計算ソフトは欠かせません。基本的な技術を習得し、将来の生活に役立ててもらいたいです。年に2回の検定を予定しています。